



アンコールクライマーズネット (ACN) ニュースレター by Angkor Climbers net

(株)タイカ、(株)モンベル、(株)ピラミッドジャパンより賛同・支援をいただいています。

<http://www.angkorclimbers.net/>

2018/5/30

(株)タイカ支援 第7回アンコールカップ 2017

カンボジアのクライマーを東京オリンピックへ！



2017年12月10、17日 シェムリアプのアンコールウォールにて (株)タイカ様はじめ皆様のご支援ご協力のもと、スピード、リード、ボルダリングの競技を行いました。ご声援ありがとうございました。(次頁より記録)

NPO 法人アンコール・クライマーズ・ネット

通常総会 8月25日(土)17:00～ 山梨県北杜市甲斐大泉「野草茶の店かりん」にて

早いもので2014年にNPO法人となってから5回目の通常(定期)総会です。涼しいハケ岳山麓の高原で、この1年の活動を振り返り、また2018-19年度の計画を練っていききたいと思います。総会后バーベキューを予定しています。そのままそこで宿泊可能です。布団はたくさんありますが、シーツはご持参ください。寝袋持参も歓迎です。会員には別に出欠通知を送りますが、会員外の方もこの機会にぜひご参加ください。26日(日)は小川山方面にてクライミング計画。詳細は後日お知らせいたします。

<https://www.facebook.com/angkorclimbersnet/>

7 回目を迎えたアンコールカップ、今回も株式会社タイカはじめ皆さま方から多大なるご支援ご協力をいただき、12 月 10 日にスピードとリード、12 月 17 日にボルダリング競技を開催しました。10 日のチーフルートセッターはセイハ、7 月の日本研修で学び、また 10 月にはベトナムで東南アジア連盟の講習を受け資格も取ってきました。もちろん、数日後にボルダリングのルート

SPEED M-1 : Male under 14 Round-1:18 , FINAL : 10

Final Order	Name(English)		Birth Year	Team	School	Round-1		Final	
						Time	Order	Time	
1	Huy	YanFai	2004	ACN	Krous Sec.	10"94	1	9"89	
2	Sombo	Panha	2003	ACN	10Makara High	13"26	3	11"94	
3	Im	Chaieang	2010	ACN	Krous Primary	20"67	6	16"22	

SPEED M-2 : Male over 15 Round-1:18 , FINAL : 10

1	OI	Reaksa	2002	PCCG	Beltei	7"90	2	6"93	Angkor Cup
2	Huy	YanFei	2002	ACN	10Makara High	11"01	9	7"75	
3	Sombath	Peaktra	2001	ACN	Somdach ov High	8"42	3	7"90	

SPEED F-1 :Female under 14 Round-1:5 , FINAL : 4

1	Im	Venneath	2008	ACN	Krous Primary	22"99	2	21"99	
2	Im	Vinnith	2006	ACN	Krous Primary	26"16	3	31"90	
3	Nol	Voleak	2007	ACN	Krous Primary	19"91	1	④	

SPEED F-2 :Female over15 Round-1:10 , FINAL : 5

1	Phen	Sarorm	1997	ACN		16"	1	15"37	Angkor Cup
2	Leang	Saray	1986		student's mother	19"	3	16"09	
3	Soeung	Chan	2001	ACN	Siem Reap High	22"	5	18"45	

トセットのためわがACNのプロ若江さんが到着した時、セイハのルートはまだ残してありましたから、さまざまチェックは入りましたが、とにかくにもわがACNの目標である「カンボジア人が自分たちで安全にクライミングができるようにする」意味で大きな一歩となる大会でした。

表は各種目3位までの記録例えば、スピード男子 14 歳以下には、18 人参加、決勝は 10 人で行い、ヤンファイが 1 位でしたが、アンコールカップは、男子全体で一つなので、15 歳以上の部のレアクサがカップを取りました。



男子15歳以上リード決勝



男子リード予選 15 歳以上の部では、フラッシュ方式で完登者が 8 名出ました。タイム順に 6 名が決勝進出し、決勝はオンサイト方式。表紙写真は 2 位になったワンナックです。

LEAD M-1 : Male under 14 Round-1:5 , FINAL : 3

Final Order	Name(English)		Birth Year	Team	School	Round-1			Final	
						Hight	Time	Order	Hight	Time
1	Huy	YanFai	2004	ACN	Krous Sec.	5+	1'01"87	1	T	2'11"49
2	Sombo	Panha	2003	ACN	10Makara High	5+	1'49"74	2	1	20"16
3	Ny	Cholna	2008	ACN	Krous Primary	5	45"48	3	0	0

LEAD M-2 : Male over 15 Round-1:16 , FINAL : 6

1	Huy	Barang	1999	ACN	10Makara High	T	52"97	1	T-	2'10"53
2	Noun	So Vannak	1998	ACN	Somdach ov High	T	59"76	3	11-	1'58"53
3	Pav	Munyoudom	2002	PCCG	Mahasastra	T	56"87	2	9	2'32"31

LEAD F : Female all Round-1:8 , FINAL : 4

1	Phen	Sarorm	1997	ACN		T	01'11"	1	T	2'09"63
2	Gnoem	Chenda	1996	ACN		T	01'30"	2	12-	2'58"05
3	Sok	Chankagna	1986	ACN		14+	03'12"	4	6	2'07"50

Angkor Cup

Angkor Cup



男子14歳以下リード決勝



12月17日は、ボルダリング競技を行いました。予選は課題が見られるセッション方式、決勝は、選手隔離後、ベルトコンベア方式で行いました。10日、17日両日のアンコールカップの映像は、次のジムでいつでもご覧になれます。受付に声をかけてください。

佐久平ロッククライミングセンター 長野県佐久市 <http://www.sakudaira-rc.com/>

クライミングスタジオ BRAVE 愛媛県松山市 <http://climbingstudio-brave.com/>

<https://www.facebook.com/ClimbingStudioBRAVE/>



Bouldering M-1 : Male under 14 Round-1:10 , FINAL : 4

Final Order	Name(English)		Birth Year	School	Team	Round-1		Final			
						Total	Order	Top	At	Bonus	At
1	Huy	YanFai	2004	Krous Sec.	ACN	8	1	3	3	3	3
2	Ny	Cholna	2008	Krous Primary	ACN	5	2	1	2	2	3
3	Penh	LakSroy	2004	Krous Sec.		4	3	0		1	1

Bouldering M-2 : Male over 15 Round-1:11 , FINAL : 5

1	Sombath	Peaktra	2001	Somdach ov High	ACN	8	1	4	4	4	4
2	Huy	Barang	1999	10Makara High	ACN	7	2	4	4	4	4
3	Noun	So Vannak	1998	Somdach ov High	ACN	6	3	4	6	4	5

Angkor Cup

Bouldering F-1 : Female under 14 Round-1:5 , FINAL : 3

1	Nol	Voleak	2007	Krous Primary	ACN	9	1	1	2	3	10
2	Im	Vinnith	2006	Krous Primary	ACN	6	2	0		1	2
3	Im	Venneath	2008	Krous Primary	ACN	6	2	0		0	

Bouldering F-2 : Female over 15 Round-1:7 , FINAL : 3

1	Yin	Pisey	1997	Panyasa Univ.	PCCG	9	1	3	3	4	4
2	Gnoem	Chenda	1996		ACN	6	2	1	1	2	4
3	Soeung	Chan	2001	Siem Reap High	ACN	5	3	0		0	

Angkor Cup

ボルダリングは観客もわくわくします。近所の子供達が、続々と翌週から入門希望の用紙を持ってきました。10km先の高校生も参加しました。おなじみ抽選会も、日本から例年以上にたくさんの賞品を送っていただき、先週に引き続き行うことができました。ご協力どうもありがとうございました。



外岩ツアー

ACN の非営利活動の一つに「職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動」があります。スタッフが外岩にお客さんを案内して収入を得ていくことができるようになれば、自立に一步近づくことになります。このところ、毎月2回ずつくらいの割合で実施しています。

先に日にちを決めると、お客さんが集まらなかったり、お客さんの要望の日にちには、スタッフが足りなかったり、雨季になれば、道路状況判断、天候判断、緊急時対策などもさらにしっかりしなくてはなりません。まだまだ、考えなければならないことがたくさんありますが、日本の皆様も、ぜひカンボジアのスタッフと登っていただき、スタッフの成長を助けていただきたいと思います。少し古いですが、シソポン、コンポンチャム等の岩場については、まだ使えるトポもあり、お分けしています。

http://www.angkorclimbers.net/crags/acn_crags_jv_main.html

カンボジア国外からのご予定のご相談等は、

info@angkorclimbers.net または、フェイスブックのメッセ

ジへどうぞ。 <https://web.facebook.com/angkorclimbersnet/>

英語・カンボジア語の場合はバランが、日本語の場合は伊藤が返信いたします。カンボジア国内からは本誌 P8 の連絡先へご連絡ください



シソポン1月



シソポン 11 月



プンタノン 3 月

CCF Cambodia Climbing Federation 支援

IFSC (International Federation of Sports Climbing 国際クライミング連盟) 加盟

「国際クライミング連盟に加盟したいならスポンサーをさがしてきなさい」から始まった加盟活動支援でしたが、お蔭様で株式会社タイカのご支援によりカンボジアオリンピック委員会の賛同を得、3月17日、IFSCに正式加盟できました。

<https://www.ifsc-climbing.org/index.php/news/item/1117-beginning-a-new-chapter-ifsc-plenary-assembly-2018>

カンボジアは、「コンチネンタルメンバー」としての登録になっていますので、ワールドカップを主催するといったことはできませんが、選手は、国際登録ができます。東南アジアでは、フィリピンが同じ立場の登録になっています。

そのフィリピンで行われた IFSC アジア+SEACF(東南アジアクライミング連盟 SEACF South East Asia Climbing Federation) の会議に「IFSC 正式加盟直前である」ということで、CCF 事務局長のスムロンが2月末に出席し以下のインドネシアでの研修に参加するよう誘われました。 <http://www.seacf.org/>

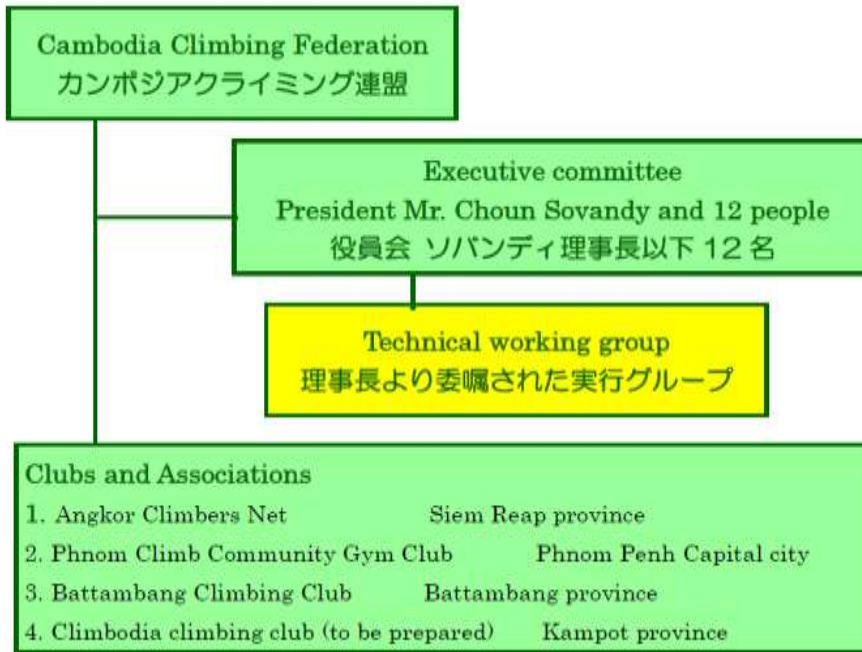
あまりにも急な話だったので、選手選考をしている余裕はなく、「16歳以上の女子クライマーの、主としてスピード練習」が前提だったのですが、受け入れ側インドネシア連盟のご好意で男子も可にいただき、パスポートをすでに持っている3人（セイハ、チェニイ、ピサイ）が参加しました。出発直前にカンボジアはアジア大会クライミング競技に出場できないことが判明。（理由はCCF側の詰めの甘さとカンボジアオリンピック委員会の勘違い）この研修参加も危ぶまれましたが、(株)タイカ様のご支援で自主参加の形をとることができ、良い経験ができました。



この研修については、主催者の東南アジア連盟が、初参加のカンボジアとミャンマーの講習生各1名の往復航空券を出してくださいました。残り1名の航空券と参加費滞在費を(株)タイカよりご支援いただき、キムスロイと、シムリアブ市サムデックオーブ高校教諭のモノが参加しました。人工壁、外岩両方での講習を経てCCF初の東南アジア連盟公認インストラクターが誕生しました。



CCF の 1 加盟団体としての ACN カンボジア 今後の方向



2010年にカンボジアクライミング連盟が創設されたとき、カンボジア人のクライマーはほとんどシェムリアップにしかいませんでしたから、CCFの定款上の所在地は、今でもシェムリアップ市になっています。ですが、ここへきて、新しい動きが出てきました。私たちのNPO法人アンコール・クライマーズ・ネットの目標である「Angkor Climbers Net Cambodia がカンボジア人の手でカンボジア人クライマーを安全に継続的に育てていけるようになるまで、その活動を支援する」ということに、一歩近づく動きです。

左の図の緑の部分の定款上のCCFの組織です。当初11人だった役員の中には、わがスムロン先生以外には誰もクライミング経験者はおらず、他の連盟に形を合わせるためにお願いした公務員(体育課員と教員)が名前を連ねてい

ました。IFSCIに加盟するにあたり指摘を受け、選手代表としてチェニイとデビイに入ってもらい、それでもクライマーは13人中たった3人。首都在住者はチェニイをいれても2人だけという状態でした。

ところが、2015年末に開業したプノンペンのジム「プノンクライム」に、2017年後半にアメリカ人ボビーがコーチとして就任、選手育成に意欲を持ってくれました。で、スムロン先生が呼びかけ、首都プノンペン在住のカンボジア人クライマー、ソテリン氏を中心に「実行委員会」のようなものを結成し理事長から実務を委嘱されました。(黄色)

ソテリン、ボビー、スムロン、トイブンフーン(唯一の当初よりプノンペン在住の役員)を中心に、国内試合計画の作成が進み、それと並行して政府の側からは、各競技連盟の選手権大会一覧表の最後39番目の連盟としてCCFの今年の全国大会は、12月7～10日にシェムリアップで行うということが告知されました。(右表)

当面の試合予定 地区大会 (ローカルコンペ)が始まりました

その全国大会の前には、地区大会、地域大会という積みあげも計画中です。はじめて、ACNが、CCFに所属する一つのクラブチームとして地区大会に参加することになり、3月25日と5月6日に、シェムリアップ地区コンペを行いました。

とはいっても、現時点で試合のできる壁は、カンボジア国内ではプノンクライムとアンコールウォールしかないのです。地区大会(Local competition) と地域大会(Regional championship) の参加者は同じです。いずれ、「選ばれたものが上位の大会に行く」ということを想定しています。

Local Competitions

25/03/2018	Siem Reap
01/04/2018	Phnom Penh
06/05/2018	Siem Reap
26/05/2018	Phnom Penh

Sl. No.	Competition Name	Date	Location	Organizer
1	Angkor Climbers Net	2018/03/25	Siem Reap	Angkor Climbers Net
2	Phnom Climb Community Gym Club	2018/04/01	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
3	Battambang Climbing Club	2018/05/06	Battambang	Battambang Climbing Club
4	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/05/26	Kampot	Climbodia climbing club
5	Angkor Climbers Net	2018/06/01	Siem Reap	Angkor Climbers Net
6	Phnom Climb Community Gym Club	2018/06/08	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
7	Battambang Climbing Club	2018/06/15	Battambang	Battambang Climbing Club
8	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/06/22	Kampot	Climbodia climbing club
9	Angkor Climbers Net	2018/06/29	Siem Reap	Angkor Climbers Net
10	Phnom Climb Community Gym Club	2018/07/06	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
11	Battambang Climbing Club	2018/07/13	Battambang	Battambang Climbing Club
12	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/07/20	Kampot	Climbodia climbing club
13	Angkor Climbers Net	2018/07/27	Siem Reap	Angkor Climbers Net
14	Phnom Climb Community Gym Club	2018/08/03	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
15	Battambang Climbing Club	2018/08/10	Battambang	Battambang Climbing Club
16	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/08/17	Kampot	Climbodia climbing club
17	Angkor Climbers Net	2018/08/24	Siem Reap	Angkor Climbers Net
18	Phnom Climb Community Gym Club	2018/08/31	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
19	Battambang Climbing Club	2018/09/07	Battambang	Battambang Climbing Club
20	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/09/14	Kampot	Climbodia climbing club
21	Angkor Climbers Net	2018/09/21	Siem Reap	Angkor Climbers Net
22	Phnom Climb Community Gym Club	2018/09/28	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
23	Battambang Climbing Club	2018/10/05	Battambang	Battambang Climbing Club
24	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/10/12	Kampot	Climbodia climbing club
25	Angkor Climbers Net	2018/10/19	Siem Reap	Angkor Climbers Net
26	Phnom Climb Community Gym Club	2018/10/26	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
27	Battambang Climbing Club	2018/11/02	Battambang	Battambang Climbing Club
28	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/11/09	Kampot	Climbodia climbing club
29	Angkor Climbers Net	2018/11/16	Siem Reap	Angkor Climbers Net
30	Phnom Climb Community Gym Club	2018/11/23	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
31	Battambang Climbing Club	2018/11/30	Battambang	Battambang Climbing Club
32	Climbodia climbing club (to be prepared)	2018/12/07	Kampot	Climbodia climbing club
33	Angkor Climbers Net	2018/12/14	Siem Reap	Angkor Climbers Net
34	Phnom Climb Community Gym Club	2018/12/21	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
35	Battambang Climbing Club	2019/01/04	Battambang	Battambang Climbing Club
36	Climbodia climbing club (to be prepared)	2019/01/11	Kampot	Climbodia climbing club
37	Angkor Climbers Net	2019/01/18	Siem Reap	Angkor Climbers Net
38	Phnom Climb Community Gym Club	2019/01/25	Phnom Penh	Phnom Climb Community Gym Club
39	Battambang Climbing Club	2019/02/01	Battambang	Battambang Climbing Club
40	Climbodia climbing club (to be prepared)	2019/02/08	Kampot	Climbodia climbing club

39. クライミング 12月7日～10日 シェムリアップ と書いてあります。26. 水泳 31.柔道 37.バスケットボール等多くの種目の全国大会は首都のプノンペンで行われます。

The Way to 鳥取倉吉 and 重慶

次は6月に、Regional Championship そして、8月11日12日プノンクラ임で National Championship でもある Lotus Climbing Cup 2018 presented by Taica Corporation が主催 CCF, 運営プノンクラ임で行われます。これで選ばれれば、11月に鳥取県倉吉市で予定されているアジア選手権大会(16歳以上)または、中国の

Competitions	Location	Date	Disciplines
R.O.X ZERO GRAVITY	Manila, Philippines	19-20 May 2018	Bouldering
Asian Cup	Bangkok, Thailand	15-17 June 2018	Bouldering & Speed
Asian Youth Championship	Chongqing, China	1-4 November 2018	Speed, Bouldering & Lead
Asian Championship	Kurayoshi Tottori, Japan	7-11 November 2018	Speed, Bouldering & Lead
Asian K Championship	Krabi/Bangkok, Thailand	7-9 December 2018	Speed, Bouldering, Lead & Combined

重慶で予定されているアジアユース選手権大会(14歳以上19歳まで、アジア連盟より送付された上表による)に出場できるよう準備中です。それには、選手の誕生日確認、パスポート・ビザ取得、選手の国内登録(まずはナショナルチーム結成)、国際登録、派遣費用捻出等々、さまざまなハードルがあり、CCFがそれをできるように、ACNの支援もこれまでと同様に必要です。日本の皆様も、「鳥取・倉吉11月7-11日」に向けて応援どうぞよろしくお願いいたします。



3月25日ローカルコンペ 登りたいルートを次々選んで並び、何度も挑戦しました。5月6日、14歳以上はリードで実施。

From ACN' s Desk : 事務局から

・NPO法人としての会員は現在51名、会員として継続的な支援をお願いします

■特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット (日本事務局)

ACNへ入会をご希望の方は、随時下記宛て、郵送、メール、のいずれかでお知らせください。一般個人会員の年会費は¥5,000です。事業年度(7/1～翌年6/30まで)に対応して納入をお願いしています。みなさまの支えがカンボジアの青少年の、健全な成長を継続する確実な助けになります。

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506 tel. 042-498-2488 Email: info@angkorclimbers.net

・寄付・寄贈

一 寄付金、寄贈品等

2008年にNGOとしてスタートしてから **2018/4/30** 現在までの、寄付金累積総額は、¥9,816,565+ US\$13,997 となりました。 また、里親基金累計総額は、¥4,380,000 +US\$1,250 です。大変ありがとうございました。

2017年11月～2018年4月までに、ご寄付、ご寄贈、里親出資いただいた方は下記の通りです。なお、本お知らせは、ニューズレターと連携して対応する期間に寄付された方のお名前だけを本誌にて、順次お知らせしています。

一寄付 栗原孝様、有泉重正様、浅田信一郎様、クロマーユーユー様、小さな美術スクール様、堀田圭子様、Romany 様 Andrew 様、林桂子様、チャイマッサージ様、アナコットカンボジア様

一寄贈 ※寄贈及び奉仕活動をもってご支援いただいた方も含みます。

(株)タイカ様、(株)ピラミッドジャパン様、Phnom Climb Community Gym 様、若江勇一様、有泉重正様、糊沢健治様、清水智子様、堀田圭子様、Lisa Twaronite 様、福神和子様、伊藤洋美様、丸山明子様、丸山晴香様、三上すみれ様、佐久平ロッククライミングセンター様、今田明子様、クライミングスタジオ BRAVE の皆様、安田至宏様、才原明男様、吉富明様、長野県松川高校ボランティア部様、宮本晶夫様、宮本啓子様、Bobby 様、Ely 様、Sotharin 様、Vory 様、Antal 様、白岩様、川島様

一里親 堀田圭子様、才原明男様、(順不同)

T シャツ、クロマー、頑張るゾウさん、などを通じてご協力いただいた方々のお名前は、その都度記録していき せんが、この期間だけで、そのほか 30 人以上の方々から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

★★★ 寄付及び会費専用口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010
番号 75286831
口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱東京UFJ銀行

支店名：調布支店
預金種目：普通預金 口座番号：0081781
口座名：アンコールクライマーズネット

Webサイトでもご確認いただけます。

<http://www.angkorclimbers.net/>

法人名について NPO 法人としては、アンコールの後とクライマーズの後に「・」がありますが、上記両口座ともこの中黒点はありません。よろしくお願いたします。

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット (日本)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506
tel. 042-498-2488

■アンコールクライマーズネット (カンボジア)

Angkor Climbers Net (ACN)
tel. +855-(0)92-336-924, +855-(0)12-1759970

・郵便住所 (この宛名に上記電話番号併記で局留になります。電話番号の記入がないと届きません。)

POBOX 93044, Siem Reap city, Siem Reap province, CAMBODIA

・人工壁所在地 (郵便物の宅配は、ありません)

Angkor Climbing Wall

Krous village, Svaydoncom commune Siem Reap city,
Siem Reap province, Cambodia

■ email info@angkorclimbers.net

東京オリンピックの前年 2019 に

Editor's note

インスブルック 2018 総会

キプロス 2020 総会

インスブルックってどこ？オーストリア。オーストラリアじゃないよ、そこで IFSC の総会があって、カンボジアが国際連盟に入れるんだ。もう書類は去年の 8 月に通っているんだけどね。へえー！ヨーロッパからカンボジアへはたくさんの人が来るけれど、カンボジアにとって、フランス以外のヨーロッパはまだ遠い遠い世界。でも、今回の加盟で、世界が近くなったのは確か。インスブルックの会議には行けなかったけれど送られてきた会議書類一式を見てびっくり！なんと「来年の国際クライミング連盟総会は、東京または横浜で 3 月に開く」と書いてあるではありませんか。今回お世話になった SEACF (東南アジアクライミング連盟) の役員の皆さんも参加するでしょうか、一緒にオリンピック目指せるといいな！(Chimi)

Contents

アンコールクライマーズネットニュースレター

2018 年 5 月号 NO. 22 2018 年 5 月 30 日発行 非売品

特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット

発行人 代表理事 浅井和英

編集人 事務局 伊藤明子

発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel 042-498-2488 fax 042-498-2488

www.angkorclimbers.net

facebook [angkorclimbersnet](https://www.facebook.com/angkorclimbersnet)

- 01 第 7 回アンコールカップ
- 04 IFSC 正式加盟
インドネシア研修
- 06 CCF の一員としての ACN
コンペ日程
- 07 鳥取と重慶への道
- 07 事務局から